

平成22年 2月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 平成22年2月19日（金）午前10時00分～午前11時15分

2 場 所 市役所6階 602会議室

3 出席者 [委員] 富田常世委員長、古敷谷千賀子委員長職務代理者、清水三和子委員、守谷靖委員、佐藤徳一教育長  
[事務局] 大沢賢教育総務部理事、山寄裕司教育総務部長、内野正行学校教育部長、藤田晃教育総務部次長、中正美学校教育部次長兼学校教育課長、田中文雄教育施設担当参事兼教育施設課長、則武辰夫社会教育担当参事兼社会教育課長、又吉春雄生涯学習担当参事兼生涯学習推進センター所長、中村藤司保健給食担当参事兼保健給食課長、村上光利教育総務課長、関口恭一スポーツ振興課長、金子美也子文化財保護課長、斉藤雅裕所沢図書館長、齊藤仁教育センター所長、嶋津文行学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長  
[書記] 大部稔之教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 なし

6 開 会

本日の議案は、議案第41号と追加議案第42号の合計2件。「議案第42号 教職員の人事について」は、人事に関する審議のため非公開としたい旨の発議があり、委員全員が賛成し、非公開で審議されることに決定した。

7 議 題

議案第41号 所沢市立公民館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則制定について

資料に則り、則武社会教育担当参事から説明がなされた。

以下、質疑。

（守谷委員）

従来、「館長」「教育長」とされていたところが「所沢市教育委員会」に変更されているが、実務的には誰が行っているのか。

（則武社会教育担当参事）

事務決裁規程により、それぞれ専決区分が定められており、開館時間の変更については、課長の専決事項になっています。

（清水委員）

公共施設利用者カードの空白部分は、利用者が書き込むのか。

( 則武社会教育担当参事 )

カード作製時に、利用者の方にご記入いただいています。

( 清水委員 )

公民館を利用するグループが体育施設を使いたいときには、このカードは使えるのか。

( 則武社会教育担当参事 )

個人登録したカードは体育施設に限定されますが、グループ登録したカードについては、公民館または体育施設に使用できます。

( 古敷谷委員長職務代理者 )

体育施設等を使う際には、必ずこのカードが必要になるのか。

( 則武社会教育担当参事 )

このカードで予約が可能ということです。登録していただければ、まとまった予約が取れるということです。このカードを使わずに利用することも可能です。

( 富田委員長 )

こういう見直しは、定期的に行われるのか。

( 則武社会教育担当参事 )

今回は、先般の条例改正に伴い、規則の見直しが必要になったものです。今後、要綱等の見直しも順次行っていく予定です。

富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

【 関係者以外退室 午前 10 時 21 分 】

議案第 42 号 教職員の人事について

資料に則り、内野学校教育部長から説明がなされた。

富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

【 退室者入室 午前 10 時 36 分 】

8 協議事項 平成 22 年度所沢市教育行政推進施策（素案）について

資料に則り、村上教育総務課長から説明がなされた。

以下、質疑。

( 富田委員長 )

平成 23 年度から 8 年間にわたる所沢市総合計画の見直しが行われることから、それとの整合性を図る必要があるが、平成 22 年度については今年度をもとに進めていきたいということのようだ。

( 清水委員 )

平成 22 年度は今年度と同様にしたいというのは分かるのだが、星印が付いている重点施策が、その他の事業と比較して、実際にどの程度重点的に

事業実施されたのかを分かるようにして欲しい。

(村上教育総務課長)

予算額の大小で判断するものと内容的に重視して進めていくべきものがあると思いますが、昨年度から実施している教育委員会事務事業に関する点検評価の形式を修正して、その中で重点施策の実施結果を明らかにしていきたいと考えています。それにより、他の事業との比較も可能となり、翌年度の改善につながっていくものと思います。

(古敷谷委員長職務代理者)

全体的に今年度と変わらないので、これで良いと思うが、事業の評価だけでなく、その結果をもとに今回はこのように改善したというようなものを加えてもらうと分かりやすいのではないか。

(富田委員長)

これは、6年位かかる事業もあれば、2・3年で集中的に実施する事業など、軽重があるということか。

(村上教育総務課長)

そのとおりです。例えば耐震化事業については、計画を作成し予算を付けていただいで実施しておりますので、事業終了年度もある程度見えてきていますが、一般的に教育はすぐに成果が現れてこないと言われることから、特に学校教育については、確かな学力定着事業など学力学習状況調査で一面は把握できるものの、全般的な成果となるとなかなか難しいものがあります。こうしたことから、今後指標を設けるなどして、成果の把握に努めていきたいと考えています。

(守谷委員)

確かな学力の定着と個に応じた指導の充実に関して、小学校における外国語活動のボランティアをしている方にお話を聞くと、教育現場では試行錯誤が続いているようだ。もう少し工夫ができないものかと思うので、検討していただきたい。また、平成22年度から23年度に移行する際に、全く新規に作成するわけではなく、現行のものをいくつか組み替えていくと思うので、整合性を図りながら進めていって欲しい。

(富田委員長)

平成23年度からは教育振興基本計画に変わっていくようなので、今回はこれでよろしいと思う。なお、基本方針に「人材の発掘」を加えてみてはどうか。

(清水委員)

基本方針について、今年は国民読書年に当たっており、また所沢分館も新しくなるので、「読書活動の推進」も重点施策としたらどうか。

(富田委員長)

内容的に平成21年度と違うところはあるのか。

(村上教育総務課長)

基本的に平成21年度と同様に素案を作成しています。

9 報告事項

所沢市教育振興基本計画について（教育総務課）

第9回所沢市伝統芸能発表会について（文化財保護課）

写真展「三富文化財ウォーク 河岸道と大井宿を歩く」について

（文化財保護課）

平成21年度市立小・中学校卒業証書授与式及び市立幼稚園修了証書授与式  
について

（学校教育課）

10 その他

- ・教育委員会3月定例会：3月23日（火）午前10時～ 602会議室
- ・教育委員会4月定例会：4月28日（水）時間は未定 602会議室

11 閉会 午前11時15分

会議終了後、市役所1階ホールで開催されている「英語学びノート展」を教育委員が視察した。